



久保田達也

冒険家、NAPU 大学名誉人文学博士、ラッシュモア大学教授、工学院専門学校インターネット科特別講師、日経新聞ビジネスセミナー常任講師。

蟹味噌色のポルシェがやってきた 天の恵みのバーゲンセール

インターネットやってよかったあ、と思う今日この頃である。念願のポルシェを買えたからだ。ポルシェカレラ4、フルマニュアル仕様のドイツ直輸入車、色は蟹味噌色。時速80kmを超えるとうしろのウイングが立ち上がってくるやつだ。これを俺は数年探しまくったあげくに208万円で手に入れた。インターネットオークションで購入したのだ(笑)。91年モデルで9万キロ走っているためにメンテナンスに280万円かかった。合計488万円也。しかし、保険会社の査定価格は690万円。車の専門家からはプレミアムが付いているので900万円前後とも聞いた。売る気はないからそんなことはどうでもいいのだが、何より先ごカートのように車を操縦するこの車がこの上なく楽しいのだ(^^)。

今年4月にオークションに指し値をメールしたら、すぐにオーナーから「あなた知ってます。一度乗ってみませんか?」の返信。もちろんと出かけていったら、これまたよだれが出るほど、美味しい走りのポルシェではござらぬか。「走り見せてもらいました。あなたにお譲りしたい。どうぞ可愛がってください」とポルシェを何台もお持ちの金持ちオーナーは言ってくれちゃった。

それ以後なにかとオークションをチェックするようになった。5万円のミニクーペ、70万円のアウディークワトロ、60万円のベンツ……。オーナーが愛車をデジカメでアップしてくれる。元の売り手が見えるところが嬉しい。売りが成立するとディーラーのサポートが用意されていて面倒な手続きやメンテナンスも別料金でやってくれる。なにより先ごビジネスがガラス張りフェアーなところが納得いくではないか。

そういえば不動産でくやしい思いをしたことがある。5年程前に「老後に安住の地はないものか」とインターネット不動産をサーフィンしていると、これまた驚き。なんとカナダで湖付きログキャビンが売りに出されていた。デインギーヨット、ビーバー&小鹿付で230万円也。「ここは冷静に考えて」と、翌日見に行くとなんとソウルドアウト。ガチョ〜! である。オーナーのメッセージも泣かせたのを覚えている。

「長年住み慣れたこの湖と森に別れを告げるときが参



りました。幾ばくもない余生を無事過ごすために孫の家に参ることになりました。心残りはありますが、この美しい自然とともに生きてくださる方をビーバー&小鹿ともどもお待ちしております」

その実、インターネットショッピングと騒がれてはいるものの、まだまだマーケットは極少だ。まわりのインターネット通に聞いてみるがいい。帰宅してからPCを立ち上げ、ダイアルアップでプロバイダーにつなげ、検索で欲しい商品を探したあとにクレジットカード番号を打ち込み、送信……。こんなオンラインショッピングを日常化している人がどれくらいいるか。僕のパーソナルデータによると2~3%が1111ところ。つまり会社内でせつせとECの幻想に取り付かれ、ホームページをこさえても、客がいないのが現状なのだ。盲目的にホームページを作る大量のビジネスマン達は、ねずみの大群が先に海があるのも知らないで次から次へと行進していく、アレとなんら変わらないではないか。

しかし、ここは「先読み=洞察力」が肝心。あと1年もすれば情報家電時代がやってくる。キーボードなしのテレビ感覚で買い物ができる時代が訪れたとき、ビックバンが起こる。猫も杓子もこぞつくりだし、目玉商品があつという間に買い尽くすはずだ。そうすれば、200万円のポルシェも夢の湖付ログキャビンも、あつという間に高値を呼び、このアナログ現実となんら区別がつかない世界に逆戻りしてしまうのだ。だから今のうちに、我輩はオークションで探し買っておくことにしたのだ。

「COM道」で申し上げたいのはここなのだ。稼ぐだけでは能がない。あくせく働かずして安く買えるときに買っておく。いまが絶好のチャンスなはずだ。だれにも知られていないバーゲンセールは、長年にわたり隅の隅を見なかった我々ネットワーカーに天が与えてくれた一瞬のご褒美だと思えるこの頃である。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp